

四万十川流域におけるツル類の飛来・生息状況

今期のツル類の飛来・生息状況

■今期の地上での初確認は、2020年10月28日の横瀬地区へのナベヅル9羽の飛来でした。その後、9羽（11月1日は7羽）のナベヅルの群れは宿毛市山田地区と森沢地区を餌場にし、入田地区でねぐらをとって滞在しましたが11月3日に飛去しました。

■11月4日に入田でナベヅル6羽が確認されましたが、数や行動から11月3日までの群れとは別の可能性があると考えられました。

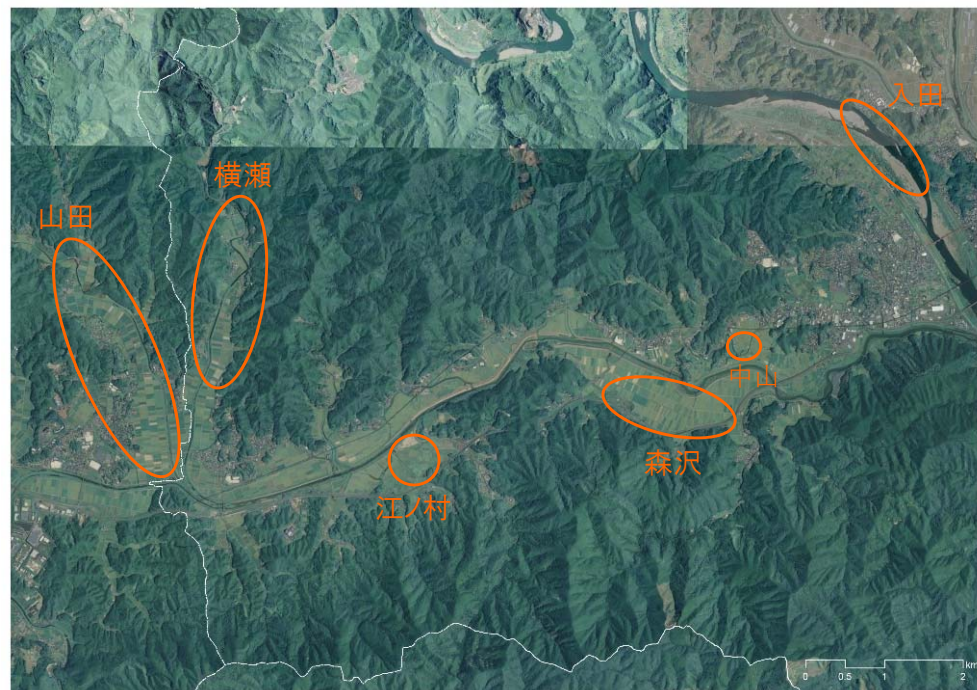
■11月10日に一時的にナベヅル6羽が森沢地区で確認されました。

■11月13日からナベヅル12羽が森沢地区と中山地区で確認され、11月15日（狩猟解禁日）に飛去しました。

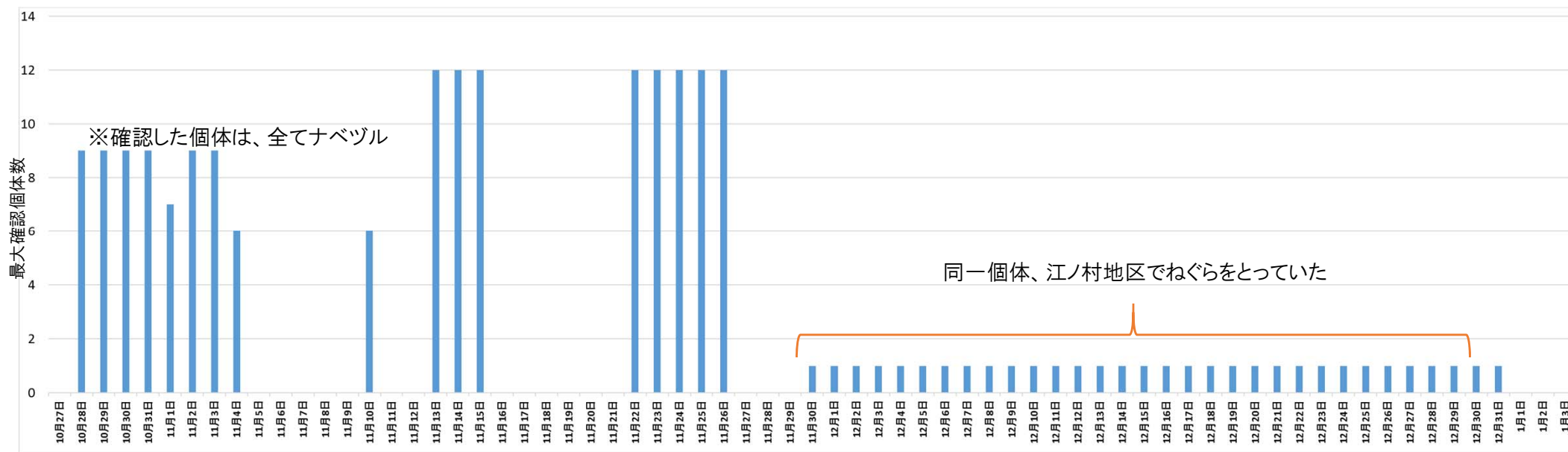
■11月22日からナベヅル12羽が森沢地区で確認され、11月26日に飛去しました。

■11月30日に江ノ村地区のデコイ（ツルの模型）設置箇所にナベヅル1羽が飛来し、12月31日まで確認されました。この1羽はデコイから離れず、周辺の水田で採食し、デコイの近くでねぐらをとっていました。

※ナベヅルが飛去した要因として、散歩の方や自動車近づいたこと、狩猟解禁日の発砲音などが挙げられます。



「空中写真データ」(国土地理院)(<https://cyberjapandata.gsi.go.jp/>)、「国土数値情報(行政区画データ)」(国土交通省)(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)をもとに作成



今期のツル類の日最大確認個体数

今期のツル類の飛来・生息状況



四万十つるの里づくりの会 提供

森沢地区で採食するナベヅル(2020年11月13日撮影)



四万十つるの里づくりの会 提供

江ノ村地区にナベヅル1羽が滞在



四万十つるの里づくりの会 提供

ナベヅル12羽が飛来(2020年11月22日撮影)



四万十つるの里づくりの会 提供

飛来したナベヅルに穴を開けられたデコイ